ConMas i-Reporter



2024/11/14

© CIMTOPS Corporation.



日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2014-01-31	V3.2		初版を発行しました。
2016-09-08	V5.2		i-Reportetrからの帳票コピーに、定義リビジョンの選択の説明を 追加しました。
2017-03-01	V5.2		最新定義から作成する時の追加シート制約事項を追記しました。
2017-07-10	V6.0.17060		クラスター入力値移動設定のクラスター種別制限の緩和に関して追記し ました。
2017-08-10	V6.0.17070		クラスター入力値移動設定のクラスター種別制限の緩和に関して対応ア プリを追加しました。
2018-04-05	V6.0		ConMasManagerでのコピー操作に図書コピー説明を追加しました。
2020-02-06	V6.3.20010	8,9	帳票コピー時のデフォルト表示設定 帳票コピー時のデフォルト表示の設定が有効になる場合 を追加しました。
2020-07-03		29	「その他 制約事項」 を追加しました。
2021-03-05	V8.0.20110	11	V8.0.20110より帳票コピー時移動設定を行うと移動元の入力パラ メーター設定を移動先のクラスターにコピーするようにしました。
2021/9/21			アプリ設定画面の画像を、i-Reporter V8関連のものに更新しました。
2022/6/22			「入力パラメータ設定への影響-2」を追加しました。
2024/11/14		11	計算式クラスターからの帳票コピー時移動設定時の注意事項を追記 しました。

目次

•	• 帳票コピー機能とは						
•	• Designerでの帳票コピーの設定						
	 クラスターの入力値コピー設定(コピーする/しない) 	6					
	• 入力値コピーの設定方法(個々のクラスター単位で設定)	7					
	• 帳票コピー時のデフォルト表示設定	8					
	• 帳票コピー時のデフォルト表示の設定が有効になる場合	9					
	• 入力値コピーの設定方法(複数のクラスターを一括設定)	10					
	• クラスターの入力値移動設定(移動する)	12					
	• クラスターの入力値移動設定(コピーする)	13					
	• 入力値移動の設定方法	14					
	• 入力値移動の設定方法(移動する/コピーするの切替え)	15					
	• 連続する入力値移動設定	16					
	 入力パラメータ設定への影響-1 	17					
	• 入力パラメータ設定への影響-2	18					
•	Managerでの帳票コピー	20					
•	iPadアプリでの帳票コピー	24					
•	最新定義から作成する帳票コピーの制約事項	26					

帳票のコピー機能とは

Manager、及びiPadアプリで既存の入力帳票をもとにコピーして新たな入力帳票を作成することが 出来ます。過去の入力済みの帳票をコピーして、過去の入力済みの帳票の入力情報を利用して 新しい入力帳票を作成する機能です。

前回の点検結果を利用して新しい点検を行うような場合に便利な機能です。

この帳票コピー時に、前回の入力済み帳票から「コピーする項目」、「コピーしない項目」、 「別のクラスターへ移動する項目」など、各クラスターの入力値のコピー方法を予め設定しておく事が 可能です。



Designer 帳票コピーの設定

クラスターの入力値コピー設定(コピーする/しない)

帳票コピーを実行した際に、クラスターに入力されている値もコピーするかどうかを各クラスター毎に設定 することができます。各クラスターに対しては「入力値をコピーする」「入力値をコピーしない」のいずれかの 設定を指定します。



入力値コピーの設定方法(個々のクラスター単位で設定)

各クラスター毎に、「入力値をコピーする」「入力値をコピーしない」を設定するには、該当クラスターの入力パラメーター画面を起動して、画面上部にある「帳票コピー時に」項目の「入力値をコピーしない。」のチェックを ON/OFFします。

入力パラメータ設定 クラスター	一備考					
名前	計算式					
種別	キーホード	7#ZN	•			
帳票コピー時に	入力値を	コピーしない。				
制約		■ 必須入力 None				
ここにチェックを入れてから「OK」 ボタンをクリックすると「入力値を コピーしない」設定になります。						
行数		1 *				
配置指定		Left	•			
書体指定		Arial	•			
サウサンプ						
スチリイス		30	A V			
xチリイズ 太さ		30 Normal	•			
xチ91ス 太さ 文字色		30 Normal Black	▲ ▼ ▼			
メチリコス 太さ 文字色 e 外部システ	₣厶連携 ——	30 Normal Black	•			
メチリコス 太さ 文字色 (外部システ	F厶連携 ——— 連携可否	30 Normal Black ■ 連携する	× •			
ステリコス 太さ 文字色 (外部システ	テム連携 —— 連携可否	30 Normal Black ■ 連携する	× •			

このチェックを付けると「入力値をコピーしない」設定 になり、チェックを外すと「入力値をコピーする」設定 になります。

また、デフォルト設定は「入力値をコピーする」です。 そのため、デフォルトではこのチェックは外れた状態で 表示されます。

帳票コピー時のデフォルト表示設定(iOS版のみ有効)

デフォルト値設定が可能なクラスター種別の場合、「入力値をコピーしない」にチェックをすると、「デフォルト表示の設定を有効にする。」設定が可能になります。本設定にチェックを付けた場合、帳票コピーした際にもデフォルト値を表示するようになります。チェックしない場合、帳票コピーした際にはデフォルト値を表示しません。 また、デフォルト値の設定自体ができないクラスター種別においては本設定は無効になります。

※iOS版のみ対応(Windows版は本設定に関係なく帳票コピー時した際にもデフォルト値を表示します。)



帳票コピー時のデフォルト表示の設定が有効になる場合

「デフォルト表示の設定を有効にする。」設定が可能なクラスター種別と、各クラスター種別においてデフォルト表示が有効になるパターンは下記のとおりです。複数条件のあるものはすべての条件を満たしている必要があります。

■キーボードテキスト

・「デフォルト文」が空白でなく何らかの文字列が設定されている。

■数値選択

・「デフォルト値の仕様」が「使用する」に設定されている。 ・「デフォルト表示」が「最初からデフォルトを表示する」に設定されている。

■単一選択

・「デフォルト表示」が「最初からデフォルトを表示する」に設定されている。 ・選択肢のいずれかの「Default」にチェックが付いている。

■複数選択

・「デフォルト表示」が「最初からデフォルトを表示する」に設定されている。 ・選択肢のいずれかの「Default」にチェックが付いている。

テフォルト文	問題ありません。
デフォルト値の使用	✓ 使用する

✓ 最初からデフォルトを表示する

デフォルト表示

	_	_	_		
デフォルト表示	✔ 最初から	デフォルトをす	長示する		
入力形式選択	● ロール形	式で選択す	3 ● F	グル形式で選択する	
文字列表示方法	 ● 折り返し ○ 折り返し ● 行数を打 	,て全体を常 ,せず縮小し 指定する	に表示する て全体を表) 示する	
ピン打ち機能との連携	■ 各選択肢	に対応する	ピン色を設	定する	
選択肢の「値」	■ 選択肢の「値」を数値として扱う				
表示形式	ラベルを表示	ŧ	~		
	値		ラベル		
項目				+	
1	値	ラベル	Default		
↓	軽自動車	軽自動車			
	ハイブリッド	ハイブリッ			
	セダン	セダン			
	ワゴン	ワゴン	 Image: A start of the start of		
	USV	USV			

入力値コピーの設定方法(複数のクラスターを一括設定)

複数のクラスターに対して、「帳票コピー時に入力値をコピーしない/する」「帳票コピー時にデフォルト 表示の設定を有効にする/しない」を一括して設定するには、編集画面上で該当のクラスターを選択 状態にして、右クリックメニューから「帳票コピー時の設定」内の「コピーする」または「コピーしない(デ フォルト表示 無効)」「コピーしない(デフォルト表示 有効)」からいずれかを選択して実行します。



クラスターの入力値移動設定

帳票コピー時の、クラスター入力値移動とは

帳票をコピーする際に、あるクラスターに入力された値を、別のクラスターへ複写したうえで新規帳票 を作成する機能です。また、入力値の移動設定には「移動する」と「コピーする」の2種類があります。

いずれの場合も「移動元」と「移動先」、「コピー元」と「コピー先」はそれぞれ同一のクラスター種別同士である必要があります。

<u>V6.0.17060より</u>

下記二つのクラスター種別の組み合わせパターンのみ設定が可能になりました。

・計算式クラスター → 数値クラスター

・計算式クラスター → キーボードテキストクラスター

※「移動元」と「移動先」のデータ型が一致していることが条件です。
例:計算結果データ型:その他(numeric) → キーボードテキストクラスター(text) は移動しない
※計算結果データ型:年月日・時刻の場合は移動しません。

<u>V8.0.20110より</u>

帳票コピー時移動設定をDesigner上で行うと、移動元のクラスターの入力パラメーター設定を、 移動先のクラスターにコピーするようになりました。(移動元と移動先とでクラスター種別が同一の場合)

※帳票コピー方法が「同一リビジョンの定義から作成する」の場合:Windows版未対応 「最新の定義から作成する」の場合は、iOS版/Windows版ともに動作します

クラスターの入力値移動設定(移動する)

帳票コピー時の、クラスター入力値移動とは

帳票をコピーする際に、あるクラスターに入力された値を、別のクラスターへ複写したうえで新規帳票を 作成する機能です。また、入力値の移動設定には「移動する」と「コピーする」の2種類があります。

▼「移動する」の場合

「移動する」設定の場合、移動元クラスターの入力値を移動先クラスターへコピーした後、移動元クラスター へは入力値をコピーせずに未入力状態にします。つまり、移動元クラスターの入力値を移動先クラスターへ 移動するイメージとなります。



クラスターの入力値移動設定(コピーする)

▼「コピーする」の場合

「コピーする」設定の場合、移動元クラスターの入力値を移動先クラスターへコピーした後、移動元クラス ターへも入力値のコピーを行います。 つまり、移動元クラスターの入力値を移動先クラスターへ複写する イメージとなります。



入力値移動の設定方法

編集画面中の「クラスターモード」の中から「帳票コピー時移動設定」ボタンをクリックすると、入力値移動の 設定を行うモードとなります。

まず、移動元となるクラスターを選択し、その後、移動先となるクラスターを選択することで、移動元と移動 先のクラスターを設定する事ができます。



入力値移動の設定方法(移動する/コピーするの切替え)

移動元と移動先のクラスターを設定すると、「帳票コピー時の移動設定 一覧」のグリッドに設定が追加 されます。このグリッド上の「移動先のクラスターへ」項目をダブルクリックすることで、コンボボックスから、 「移動する」と「コピーする」の設定を選択することができます。デフォルト設定は「移動する」です。



連続する入力値移動設定

連続して連なる様に帳票コピーの入力値移動設定を行うことで、帳票コピーを実行する度に 前回以前に入力した値をそれぞれ所定のクラスターへ順次移動させていく設定が可能となります。 この設定を行った場合、一番先頭の入力値移動設定を除き、連なる他の入力値移動設定は 帳票定義保存時に「コピーする」に自動変更されます。



入力パラメータ設定への影響-1

■移動先(またはコピー先)クラスターの入力パラメータ設定

帳票コピー時移動設定は、入力値を移動(またはコピー)する機能なので、 移動先クラスターの「入力値をコピーする/しない」の設定はできません。非表示になります。

連続する帳票コピー時移動設定が行われていた場合は、その終点に当たるクラスターのみ非表示になります。

入力パラメータ設定画面

帳票コピー時移動設定をしていないクラスター

入力パラメータ設定 クラスター備	考
名前	数値(閾値)
種別	数值
帳票コピー時に	□ 入力値をコピーしない。

帳票コピー時移動設定をしているクラスター

入力パラメータ設定	クラスター備考	
名前	1	数値(閾値)
建 国 種別	at the second	数值
	コピー時の移動設定を	されているためクラスター性がを放棄する。とはできません。
		入力値コピー設定が 非表示になり設定不可。

入力パラメータ設定への影響-2

■移動元(またはコピー元)クラスターの入力パラメータ設定

帳票コピー時移動設定の「移動する」「コピーする」に応じて、移動元クラスターの「入力値をコピーする/し ない」の設定が連動して変更されます。

入力パラメータ設定で「入力値をコピーする/しない」を変更した場合も、入力値移動設定の「移動する」 「コピーする」が連動して切り替わります。

帳票コピー時の移動設定	入力値をコピーしない
移動する	☑ (オン)
コピーする	ロ (オフ)

帳票⊐ピー時の移動設定一覧								
移動先のクラスターへ	移動元シートNo.	移動元index	移動元クラスター名称	移動先シートNo.	移動先index	移動先ク		
移動する	1	14	作業区域	1	9	作業区域		
移動する	1	13	整理整頓	1	8	整理整頓		
•						•		
連動								
入力パラメータ設定	クラスター備ま	5						
	名前 数値(閾値)							
1	種別			数 值 ~				
帳票コビー時に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・								

帳票コピー時に使用可能な帳票定義リビジョン

コピーする時に、2つの帳票定義のバージョンから、指定する事が出来ます。

※Designerで"移動"や設定があれば、その設定に従います。

- 同一リビジョンの定義から作成する コピー元となる入力帳票の帳票定義と同リビジョンの帳票定義よりコピー作成します。
- 最新の定義から作成する

コピー元となる入力帳票の最新帳票定義よりコピー作成します。



Managerでの帳票コピー

ひとつの入力帳票から帳票をコピーする操作

入力帳票 基本情報画面の右部にある帳票コピーボタンをクリックして 帳票コピーを行います。



複数の入力帳票から帳票をコピーする操作

この帳票コピーは入力帳票一覧画面でも行えます。 ここでは、複数の帳票を一括でコピー作成する事が出来ます。



図書設定のコピー

帳票コピー時に帳票に割り当てられいる帳票別図書をコピーできます

▼チェックした場合

コピー元帳票についている図書設定をコピーします



▼チェックしない場合 図書設定はコピー元ではなく定義の図書設定を引き継ぎます。



帳票別図書のコピーはConMasManagerでコピーした時のみ有効です。 ※アプリでの帳票コピーは「チェックしない」場合と同様となります。

iPadアプリでの帳票コピー

iPadアプリでの帳票コピー

帳票コピーはiPadアプリ上で実行します(ConMasManagerからも実行可能です)。 帳票一覧から帳票コピーを行いたい帳票を選択し【この帳票をコピーして作成する】をタップします。



最新定義から作成する 帳票コピーの制約事項

コピー元帳票の追加シート 設定

コピー元帳票の追加シートについて、「同一リビジョンの定義から作成する」場合、コピー元帳票の追加シートもコピーしますが「最新の定義から作成する」場合は以下設定を行います。

- 共通キ-"REPORT_COPY_SETTING"
- 共通項目名称 "CURRENT_COPY_SHEET_ENABEL"
- ・ 共通項目値 "0": 追加シートは反映しない(デフォルト) "1": 追加シートも反映する

ー ーシステム管理	共通	マスター覧	(
グループ管	理	N 共通丰一	共通項目インデックス	共通項目名称	共通項目値 ロケール
端末管理	Č –	0 REPORT_COPY_SETTING	0	CURRENT_COPY_SHEET_ENABEL	0
メール通知	設定	77			
共通マスタ	一管理				
	共通マスター参照			ìc	
	共通:	- REPORT_COPY_SETTING			
	共通項目インデック	0			
	共通項目	称 CURRENT_COPY_SHEET_ENABEL			
	共通項目	9値 0			
	ロケ-	-ル			
		共通マスター編集		共通マスター編集	
		共通丰一	REPORT_COPY_SETTING	共通丰一	REPORT_COPY_SETTING
		共通項目インデックス	0	共通項目インデックス	0
		共通項目名称	CORRENT_COPY_SHEET_ENABEL	共通項目名称	CURRENT_COPY_SHEET_ENABEL

V

ロケール

キャンセル

登録

V

インセル

コピー元帳票の追加シート 制約1

追加シートをコピー帳票に適用するには2つの制約を満たす必要があります。

制約1 コピー元帳票の定義最新定義のシート数が同じ または すくない こと



コピー元帳票の追加シート 制約2

制限2 追加シートの元シート番号が最新定義に存在すること ■コピー元帳票



■コピーから作成されたシートは末尾に追加されます。■バーコード分解設定されたシートのコピーはできません。